

子宮頸癌の手術を受ける @PATIENTNAME 様の入院診療計画書

No. 1

月日	/ ~ /		/
経過	入院当日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
達成目標	手術への不安が最小限となるよう援助します		異常の早期発見に努め、傷の痛みや苦痛を取り除けるよう援助します
治療(点滴)	手術前日(/), 13時に下剤の内服があります	手術室にて点滴を開始します	<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります(翌まで続けて点滴をします) 病室6時間後に、抗生剤の点滴があります 血栓予防のために、腕に注射をすることがあります
治療(処置・手術)	<ul style="list-style-type: none"> 手術の準備(手術前日) (バスタオル・タオル・前開きのパジャマ・腹帯2枚・ナプキン・ティッシュ・お箸・プラスチック製のコップ・ストロー・スプーン) マニキュア、スカルプ、ジェルネイルを取り除き、爪を短く切って下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 朝 時に洗腸があります 午前の手術は朝6時、午後の手術は朝9時に検温があります 手術に行く前に、手術着に着替えて弾カストッキングを履きます 手術室入室の際は、化粧・時計・指輪・ヘアピン・入れ歯・メガネ・コンタクトレンズなどは取り除いて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、指示の時間まで酸素マスクを装着します 手術後、定期的に体温・脈拍・血圧などを測定します 手術後、フットポンプという機械を両足につけます 手術後、心電図モニターを装着します
検査	<ul style="list-style-type: none"> 手術前日に、センチネルリンパ節検査があります 手術前日に術前の麻酔科受診があります 		
活動・安静度	院内歩行	病棟内歩行 手術室まで歩いて行きます	ベット上安静 (寝返りは可能)
リハビリ			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 昼食(常食)からです 手術前日に、絶食と水分制限の時間について説明します 手術前日は、夕食まで通常通り食べられますが、それ以降は絶食で水分もとれません 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食で水分もとれません アルジネートウォーター(栄養ドリンク)を、午前の手術の場合は朝6時に2本、午後の手術の場合は朝6時に2本・10時に2本飲んで下さい (手術前日の夕食時にお配りします) 	絶食で水分もとれません
特別な栄養管理の 必要性の有無	栄養状況に基づき、栄養士が必要に応じて栄養管理の指導をさせていただきます。		
清潔		手術室で、必要時毛ぞりを行います	
排泄	<p>トイレ</p> <p>(手術後に行う自己導尿について、看護師より説明後、実際に行っていきます)</p>	<p>トイレ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室で尿の管を入れます 便意がある場合は、ベット上でゴム便器を使用して行います
薬	<ul style="list-style-type: none"> 入院時、内服中の薬を担当看護師、薬剤師にお見せ下さい 内服薬は、医師の指示通りに内服して下さい 必要に応じて、薬剤管理の指導をいたします 	必要時、入院前から飲んでいるお薬を飲んでいただく場合があります	
患者様及び ご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> リストバンドをつけます こちらからお渡しするものの名前をご自身で確認して下さい 入院生活、手術準備について看護師より説明があります 医師より、手術についての説明があります *ご家族の方は、手術当日の2時間前までに、病棟にお越し下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重品は各自で保管して下さい <p>痛みや吐き気が強いときは、医師の指示のお薬を使います 我慢せずにお知らせ下さい</p>	

※上記の内容はあくまでも予定であり、状況により変更する場合があります。ご了承ください。
不明な点があれば、お尋ねください。

大阪医科大学附属病院 産婦人科 最終改訂日 平成27年 1月 7日

子宮頸癌の手術を受ける @PATIENTNAME 様の入院診療計画書

NO.2

月日	／ ～ ／	／ ～ ／
経過	手術後1日～4日目まで	手術後5日目～8日目まで
達成目標	異常の早期発見に努め、傷の痛みや苦痛を取り除けるよう援助します	
治療(点滴)	<ul style="list-style-type: none"> 術後3日目まで点滴があります 術後4日目まで抗生剤の点滴が朝・夕にあります(4日目終了後、点滴を抜きます) 血栓予防のために、腕に注射をする場合があります 	5日目まで、血栓予防のために、腕の注射をする場合があります 5日目にガスコンの内服があります
治療(処置・手術)	<ul style="list-style-type: none"> 術後、1日目・3日目・8日目に採血があります 必要時、医師がガーゼ交換を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 6日目、医師の診察があります(抜糸をします) 8日目、退院前の診察があります
検査	<ul style="list-style-type: none"> 術後、7日目に手術後の麻酔科受診があります リハビリ医師の診察があります 	<ul style="list-style-type: none"> 6日目に、DIP(腎盂造影)という検査があります 7(8)日目に、泌尿器科受診があります
活動・安静度	座位～病棟内歩行 (初回歩行時、看護師が付き添います)	7日目より、院内歩行
リハビリ	リハビリが開始となります	リハビリがあります
食事	手術後1日目の朝に看護師見守りのもと、水を飲んでいただき、異常がなければ、水分が開始となります 以降、医師の許可ができれば、食事が開始となります 食事開始後、 <ul style="list-style-type: none"> 1日目:流動食 2日目:3分粥 3日目:5分粥 4日目:7分粥 	食事開始後、 <ul style="list-style-type: none"> 5日目:全粥 6日目より常食
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 1日目、看護師で身体を拭きます(2日目からは、身体拭きのタオルを渡します)*必要時は看護師がお手伝いします 3日目に、洗髪ができます 	<ul style="list-style-type: none"> 5日目より、下半身のみシャワー可能 7日目以降、医師が傷の状態を確認し、シャワー可能(尿の管を抜いたあとより)
排泄	尿の管を入れたままにします	<ul style="list-style-type: none"> 7(8)日目に、尿の管を抜きます 以降、自己導尿が開始となります
薬		5日目の朝より8日目まで、抗生剤の内服が開始となります(1日3回 毎食後)
患者様及びご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士より、リンパ浮腫予防について説明があります 気分が悪いときやふらつくときは、歩く前に必ず看護師を呼んでください 	<ul style="list-style-type: none"> * 疾病保険などの書類があれば、③診断書係に提出してください * 何か不安なことがあれば、いつでもお話しください

※上記の内容はあくまでも予定であり、状況により変更する場合があります。ご了承ください。

大阪医科大学附属病院 産婦人科 最終改訂日 平成27年1月7日

不明な点があれば、お尋ねください。

